

パーソナリティ・アセスメント<初級>

事例から学ぶ心理アセスメント ～P-F スタディ～

*当財団(講座)は「臨床心理士」資格取得者の研修機会として、(公財)日本臨床心理士資格認定協会より「短期研修機会(ワークショップ)」の承認を受けております。 <承認期間:2017年7月1日～2022年6月30日 承認番号:W29111>

期 間:2020年11月21日(土)～12月18日(金)

・水曜日または金曜日の午後

・土曜日の午前または午後

・11月29日・12月6日(日)の午前または午後

のいずれかのご希望日

※第三希望まで、必ず通信欄にご記入・ご入力ください

受講対象:教育・医療・相談・福祉・保育の各機関・現場で、問題や悩みを抱える人々に関わる
専門家や専門家を志す方々

定 員:各回5名 本講座は事前にビデオ収録し、当日講義室で上映する講座となります

(定員になり次第締切りますのでホームページなどでご確認ください。先着順に受け付けます。)

受講料:4,500円(税込み)

主 催:公益財団法人 明治安田こころの健康財団 TEL 03-3986-7021

会 場:明治安田こころの健康財団 講義室 ※詳細地図は受講証に添付いたします

東京都豊島区高田3-19-10

JR山手線・西武新宿線・東京メトロ東西線「高田馬場駅」下車徒歩約7分

★★★★ 企画講師 ★★★★★

小川 俊樹 先生 放送大学 客員教授

★★★★ 講 師 ★★★★★

沼 初枝 先生 立正大学 教授

臨床現場で心理アセスメントに求められているのは、クライアントが抱えている心理的問題を個別に的確に把握理解することです。そのためには、面接法や観察法といった方法に加えて、検査法が有益な情報を提供してくれます。その道具としての各種心理検査について本財団では2003年度から『パーソナリティ・アセスメント講座』と題し、心理臨床の現場で用いられている心理検査を取り上げた研修講座を始めました。「入門講座」ではまったくの初心者を対象に各種心理検査の基礎を、そして少人数による「中級講座」では参加者が実施した事例を中心に学習を行っています。

今回の初級講座は、検査やその実施についての知識はあるものの、実際の事例についてはほとんど経験のない方や解釈の実際を学びたいという人たち向けの、いわば入門と中級をつなぐ講座です。講師の先生がご自身で実施した心理検査事例を基に解説してもらい、解釈の実際を学んでいただく研修会です。今年はP-Fスタディを取り上げました。P-Fスタディは理論に基づく投影法心理検査です。知識としてだけでなく、P-Fスタディの読み方を体得していただく機会になればと願っています。今回は病院臨床に経験の深い沼先生に講師をお願い致しました。

【企画講師 小川 俊樹】

【プログラム】<ビデオ講座・テ ー マ>

| | 午 前 | 午 後 |
|--------|----------------------------------|----------------------------------|
| 各 日 | 9:00～ 9:50 P-F スタディの解説 | 13:30～14:20 P-F スタディの解説 |
| | 10:00～12:20 事例の紹介とP-F スタディの解釈 | 14:30～16:50 事例の紹介とP-F スタディの解釈 |

※時間割・テーマ等が変更となる場合があります。予めご了承ください。